

法学委員会議事要旨 (第26期 第33回)

1. 日時 令和8年 8月7日(金) 13:00～14:45

2. 出席者(順不同・敬称略)

川嶋四郎(委員長) 島岡まな(副委員長)、江島晶子、大塚 直、越智敏裕、島村 健、
只野雅人、南野佳代(幹事)、山田八千子(幹事)

(欠席 大久保規子、丸谷浩介、三成賢次)

3. 日本学術会議会議室5-D、オンライン併用開催

4. 議題

(1) 法人化の準備について

- ・準備状況について意見交換がなされた。
- ・会長選考関係について、「日本学術会議憲章等の尊重」等の文言の挿入に関する情報交換・意見交換がなされた。

- ・今回は、会員一括承認がなされたが、提供情報(内容、時期等)および採決方法は、今後変更すべきではないかとの意見が多く見られた。

- ・ハラスメントについて 資料4-1の576頁のハラスメント防止規程案は役職員対象、1会員・連携会員等については13条で「ハラスメント防止に努める」と規定するのみであることから、会員及び連携会員全員が対象となること、相談から調査、審議および判断等の具体的な手続は不可欠であり、それらを作成すべきである旨の意見が多く見られた。また、ハラスメントに関するコードを作成すべき旨の多数の意見も見られた。

- ・外国人会員選考についての「中間とりまとめ」についても、資料7-2、15頁④以下のすべて(下2行も含む。)を、削除をすべきである旨の意見が多く見られた。

(2) その他

- ・8月6日の第一部会(臨時9:00-9:55)の議論についての意見交換等がなされた。
- ・今期の広報委員会がほとんど開催されなかった(HPでは2回開催となっている)ことから、次期からは広報委員会における十分な審議がなされるべきである旨の意見が多く寄せられた。

- ・第34回法学委員会(9月開催に向けた日程調整予定)で各分科会の次期活動について議論する。

次回予定 オンライン開催予定

第34回は、9月初めに日程調整予定